

議案第98号

令和元年度山陽小野田市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分に  
ついて

令和元年度山陽小野田市工業用水道事業会計決算に伴う未処分利益剰余金を  
次の剰余金処分計算書のとおり処分することについて、地方公営企業法（昭和  
27年法律第292号）第32条第2項の規定に基づき、議会の議決を求める。

令和2年9月1日提出

山陽小野田市長 藤 田 剛 二

令和元年度 山陽小野田市工業用水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	466,215,745	90,472,033	98,872,013
議会の議決による処分数額	2,769,492		△98,872,013
資本金へ組入	2,769,492		△2,769,492
建設改良積立金の積立			△96,102,521
処分後残高	468,985,237	90,472,033	(繰越利益剰余金)